



《労農記者クラブ扱い》

大阪労働局発表
平成24年5月17日

担	大阪労働局労働基準部安全課
当	電 話 06-6949-6496

超高層ビル建設工事現場を大阪労働局長がパトロール (大阪危険ゼロ先取運動)

大阪労働局長（西岸 正人）が、建設業における労働災害による死亡者数を更に減少させることを目指して、安全パトロールを行う。

日時：平成24年6月1日（金）13：00～

場所：『あべのハルカス』（高さ300mでビルとして**日本一**）建設工事
（大阪市阿倍野区阿倍野筋1丁目1-43）

- 平成24年に発生している大阪府内の労働災害による死亡者数は19人で、昨年同期の13人を大幅に上回るペースで増加しています（5月10日現在の速報値）。特に、墜落・転落災害が7件を占め、前年同期の1件から急増し、憂慮される状況にあります。
とりわけ建設業は、全業種に占める労働災害の割合が最も高く、事故の型別で見ると、墜落・転落災害が全体の67%を占めています。
- 今年度、大阪労働局では「誰もが生き活きと安心して働ける元気な大阪」を行政運営のスローガンとし、「労働災害の更なる減少」を重点の取組として位置付け、「大阪危険ゼロ先取運動」を展開しており、「墜落・転落災害」「交通労働災害」「はさまれ・巻き込まれ災害」の防止及び「熱中症」の予防の4項目について、強調期間を設け、パトロール等の啓発活動を集中的に実施しています。
- 6月は、全国安全週間準備期間（6月1日から6月30日までの期間）です。初日に当たる6月1日（金）に、大阪危険ゼロ先取運動の一環として、大阪労働局長が建設現場の安全パトロールを実施し、建設業における死亡災害の更なる減少を目指した周知啓発活動を行います（別添実施要領参照）。

（参考資料）：大阪府内の労働災害による死亡者数の推移

大阪府内の建設業における墜落・転落災害による死亡者数

大阪労働局長 安全衛生パトロール実施要領

- 1 日 時 平成24年6月1日（金） 13:00～15:00
- 2 実施場所 大阪市阿倍野区阿倍野筋 1丁目 1-43
- 3 工事名 『あべのハルカス』建設工事
（阿部野橋ターミナルビル整備事業のうちタワー館建設工事）
- 4 発注者 近畿日本鉄道株式会社
- 5 施工 竹中工務店・奥村組・大林組・大日本土木・銭高組 共同企業体
- 6 現場事務所 大阪市阿倍野区阿倍野筋 2丁目3-1
- 7 工事概要 複合用途建築物建設工事

地上 60階+PH1階（高さ300mでビルとして日本一の高さ）
地下 B5階
構造 S造・SRC造
工期 平成22年1月9日～平成26年3月31日（工期51ヶ月）

8 タイムスケジュール

- 12:50 現場集合（現場1階北ゲート集合）
13:00 開催（場所：現場4F会議室）
大阪労働局長挨拶
総括作業所長挨拶
工事概要等説明
13:40 安全パトロール開始
14:50 安全パトロール終了（場所：現場4F会議室）
大阪労働局安全課長講評
15:00 解散

《取材》

報道関係者からの取材を受け付けます。
取材される方は、当日12時40分までに現場1階北ゲートからお入り下さい。
現場事務所には駐車スペースが限られておりますので、お車でのご来場はご遠慮下さい。（別添地図参照）
取材に当たっては、歩きやすい靴・服装にご留意下さるとともに現場担当者の指示に従ってくださるようお願いいたします。
なお、ヘルメットは現場で用意しています。

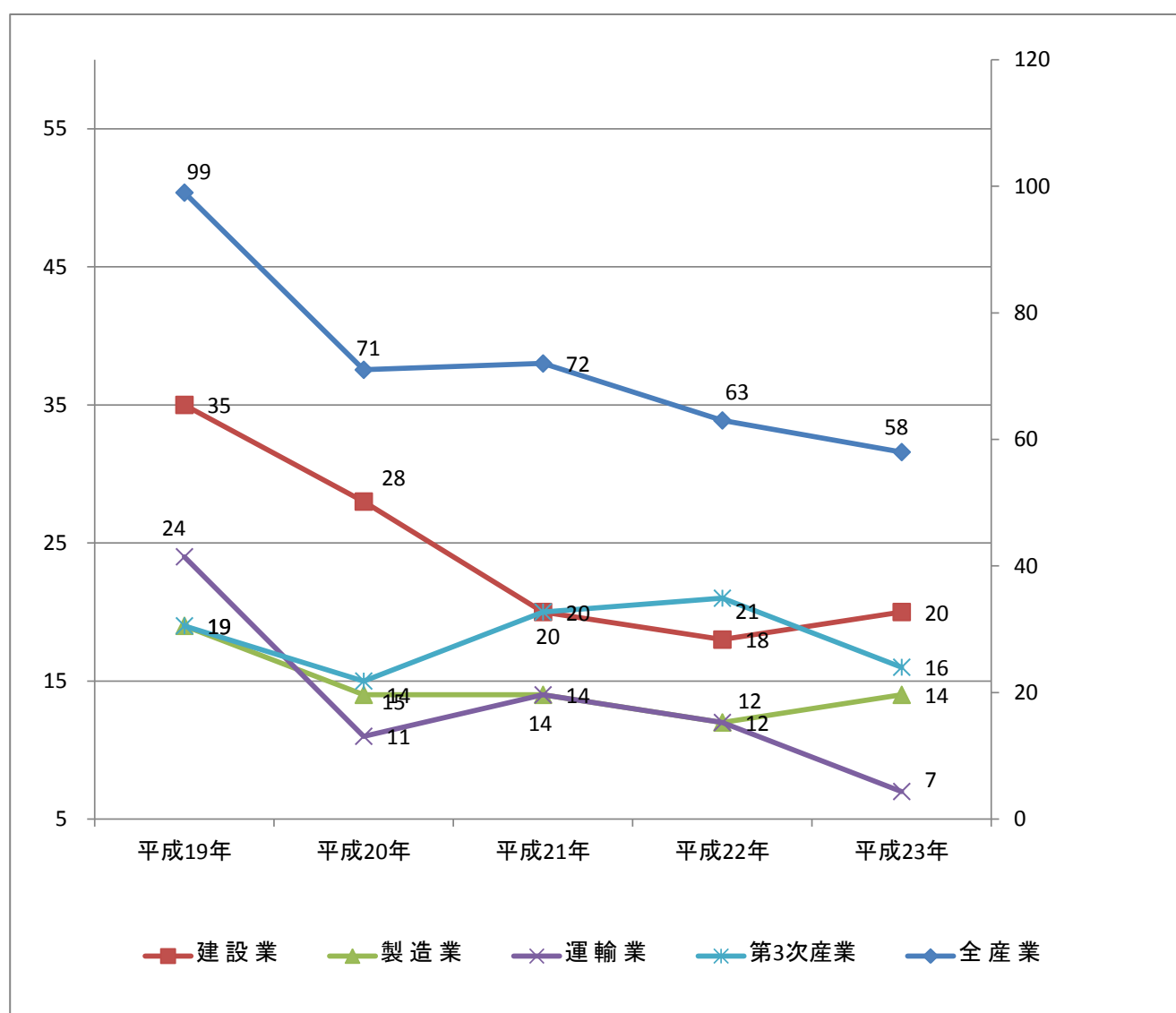
大阪府内の労働災害による死亡者数の推移

(件数)

	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成23年 5月10日	平成24年 5月10日
全産業	99	71	72	63	58	13	19
建設業	35	28	20	18	20	5	6
製造業	19	14	14	12	14	5	5
運輸業	24	11	14	12	7	1	3
第3次産業	19	15	20	21	16	2	5

注1: 運輸業は交通運輸業、陸上貨物運送業の合計

注2: その他は、建設業、製造業、運輸業、商業を除く業種



大阪府内の建設業における墜落・転落災害による死亡者数

(件数)

	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成23年 5月10日	平成24年 5月10日
全産業	99	71	72	63	58	13	19
墜落・転落災害	31	18	18	17	21	1	7
建設業	35	28	20	18	20	5	6
墜落・転落災害	18	12	9	9	12	1	4

